



2014年9月1日 発行 高田川部屋後援会事務局

大相撲七月場所 平成26年9月14日より 15日間 於 両国国技館

式守勘太夫がお届け致します

達、勝ち越しで十両に

幕下五枚目以内で迎えた九月場所、期待も高まる

名古屋の愛知県体育館で開催された先場所では、二十三名の力士のうち十二名と約半数の力士が勝ち越しを納めた。

達が五勝で気合十分

先場所は幕下東七枚目で、十両に昇進するには全勝しかなかった達全勝とはいかないもので、五勝を挙げ、今場所五枚目以内、勝ち越しで十両昇進というところまで駒を進めた。

最高位で四勝 安芸乃山

自己最高位で先場所を迎えた安芸乃山が、さらに勝ち越しを決めて最高位を更新した。今場所は、達に次ぐ幕下上位で迎えることとなる。

白鷹山四勝 着実に上位へ

安芸乃山に続いて成長目覚ましい白鷹山。こちらも自己最高位で、場所連続の勝ち越しを決めた。

湘南乃海 六勝で躍進

身長百九十四センチと恵まれた体格を持つ湘南乃海。入門まで相撲経験はなかったが、一生懸命の相撲で白星を重ねた。最後の一番の相手は幕下経験者で元中学横綱だったが、勝つて六勝を挙げた。この一勝はこれからの相撲人生を歩む上での自信につながるに違いない。

茨城道場で夏合宿を実施



通常であればお盆期間となる八月中旬も、力士たちにとって重要な稽古の期間となり。茨城道場では、連日猛暑の続くなか、相撲に集中できる環境のもとで、日々の稽古が続けられました。地元の方々への多大なるご協力によって、夏合宿は無事に終わることができました。厚く御礼申し上げます。



十両昇進目前の達、稽古でも人一倍汗を流して、準備万端で本場所へと臨む。

一步一步着実に番付を上げてきた安芸乃山。今場所最高位更新に期待がかかる。

Table with 15 columns (幕下 to 三督) and 15 rows (達 to 竜電). Columns include name, rank, and win/loss record. Rows include commentary for each wrestler.

高田川親方の喝! 先場所は最高位で勝ち越しをしたものも多く、いい感じではあったが、最後の一番でみんな負けている。特に達は、最後の一番を勝てば幕下の筆頭であつたが、負けたためにそこまで上がることはできなかった。負けて反省したことが今場所につなげばいいが、そうでなければ意味がないし、こゝ一番は必ず勝たなければいけない。一番の重みをもっと真剣に受け止めて、深く考えてほしい。特に幕下五枚目以内の一番は、人生が変わってしまうほどに重要である。負けたことは仕方ないが、命がけでいてほしい。達には今場所十両に昇進して、部屋全体を引っ張ってほしい。

高田川部屋 公式ホームページ www.takadagawa.com 高田川部屋 後援会発足のお知らせ 特別会員 一般会員 田中好子 "いつもいっしょだよ"基金 東日本大震災で被災され亡くなられた方のご遺族に写真立てとしても使っていただける、田中好子"いつもいっしょだよ"モニュメントを無償で差し上げる活動をしてあります。 www.tanakayoshiko.com/kikin/ GINZA BELLE ETOILE 夏目雅子 ひまわり基金 www.himawari-kikin.com